

KFCと尚絅学院大がつくる名取のメディア

ハナモモ通信

2016年 9 月

【発行】
河北新報普及センター
【編集】
尚絅学院大 河北仙阪
【エリア】
名取市内
【部数】
11,000部
【電話】
022(286)2991



地域を知る講座～歴史編～

地域の歴史を知ること、地域のコミュニティを深める講座「地域を知る講座～歴史編～」が9月8日、館腰公民館で開催されました。講師の日本考古学会会員、太田昭夫さん(64)は、東北最大級の古墳である雷神山古墳の歴史を詳しく紹介。古墳が作られた時代の埋葬方法や文化、太田さん自ら調査した写真や絵を使って説明しました。学校の授業では分からない古墳の恰好よさと言葉を交感できる講座でした。

約千年前に存在した都から国府多賀城に至る街道、東山道とはほぼ一致するといわれている「あすま街道」を歩いた歴史上の人物や、881年から1189年まで丘家が残る「名取老女」当地で亡くなった「藤原実方」にまつわる謎に迫るゆりが丘歴史ヒストリークラブの多い藤原実方と名取老女について、9月13日、ゆりが丘公民館で開催された、約25名の方が参加しました。



ゆりが丘歴史ヒストリア

「ゆりが丘歴史ヒストリア」は、「地域の美しさ」を、文化遺産と歴史のほうから知っていたらいい、これからは、あすま街道や名取の神社についての講義を開催したい」と述べました。

（青田 沙里）

館腰公民館

館腰の歴史を知ること、地域のコミュニティを深める講座「地域を知る講座～歴史編～」が9月8日、館腰公民館で開催されました。講師の日本考古学会会員、太田昭夫さん(64)は、東北最大級の古墳である雷神山古墳の歴史を詳しく紹介。古墳が作られた時代の埋葬方法や文化、太田さん自ら調査した写真や絵を使って説明しました。学校の授業では分からない古墳の恰好よさと言葉を交感できる講座でした。

歴史愛好家ら多数参加

受講者の八代倫子さん(80)は、「地域をもっと知りたい」という気持ちからこの講座を受けた。今回の古墳の講座はとても面白かったと話していました。大隈幸夫さん(72)は、「もともと歴史研究会に所属している、この講座に興味があつたので受講した。太田さん目が調査した内容の講

里山再生プロジェクト キーワードは「公共財」

本年度4月から活動を始め、里山再生プロジェクトが第5回目を迎えました。同プロジェクトは、尚絅学院が所有する同大周辺の里山を再生させるという取り組み。「光と風の森」「学びと遊びの森」「安らぎの森」をコンセプトに得来、学生や市民の交流の場とすることを目標としています。



今回参加したメンバーの方々

当日は16名が参加。大学の敷地の西側斜面エリアの伐採を行い、木に絡まるやぶ刈りや樹木に絡まるやぶ刈りを行いました。ゆりが丘に開校以来手つかずだった山にはやぶや草などが生い茂り、太陽の光が届かないような場所でしたが、作業をするにつれ暑く、作業がよくなり水平線が見渡せる景色になりました。

当日、女性一人の参加となった、佐藤尚子さん(仙台市)は、「私自身、山好きということもあり、協力させてもらっている。学生地域の方、園児たちが自然の中で活動できる場所にできたらいい」と話しました。

同プロジェクトの代表でもある尚絅学院の佐々木公明理事長(72)は取り組みについて「この山は尚絅学院の私有地になつているが、周りにある見えている公共財、景観もあるが、山の中に入れば心が豊かになる。地域の方や子供たちにも安全に楽しんでもらえるよう今後も取り組みたい」と話しました。

（2016年9月8日）



だいふ開けてきました

コマ名人鮮やかな技

来月、尚綱学院大でも披露
安藤准教授は、東北各地の児童館・保育所、幼稚園で昔の遊びや文化を子供たちに広げる活動をしています。今回のコマ道場では、「生懸命練習すること」「仲良く練習すること」「優しく教えること」の三つの約束事の下、空中で投げたコマを手の平に合わせる「燕返し」や上級者向けの「燕渡り」、美しく舞踏できる「徳香花火」「金魚すくい」など、様々な技を披露し、



安藤准教授

子供たちも夢中になってコマを投げたり、新しい技に集中したりして昔の遊びを楽しんでいました。安藤准教授は、「親だけの指導ではどうしても限界があるので、自分が得意



説明を真剣に聞く参加者



なコマを、ガキ大将のようになつて教えている。遊び文化の継承活動も、子供と一緒にこなすのが大切。私達の教えを学ぶことが出てきてくれたらうれい」と話していました。10月15、16日の尚綱学院大の尚綱祭でも、学生サード活動のこまもくランドで、コマ名人の実技を見るのができます。昔ながらの遊び道具も多く、昔ながらの予定なので、是非足を運んでみてはいかがでしょうか。(青田 沙里)

お知らせ

絵のちから

「絵のちから」で
鑑賞券をペアで
20組にプレゼント！
日・米・中のアーティストによる復興をサポートする書・絵画展

日・米・中のアーティストによる復興をサポートする書・絵画展

豊正綱 (Takahira Tsunehisa) 日・米・中のアーティストによる復興をサポートする書・絵画展

たけし (Takeshi) 日・米・中のアーティストによる復興をサポートする書・絵画展

ワダグ (Wadaguchi) 日・米・中のアーティストによる復興をサポートする書・絵画展

絵のちから 2018年9月9日(金)～10月23日(日) 会場：尚綱学院大 尚綱祭会場

好評発売中

教育セミナーで講演いただいたてい、個別教室のadzブル代表、山田明氏と河北新報社代表、宇比佐雅子氏が共著した「やる気」のモト(AS)176ページ、1,080円(税別)が好評発売中です。子育て中のご父母の悩みを解決し、お子さまのやる気のモトを育てる内容となっております。お問い合わせは、河北新報普及センター

子育て、学力アップにお悩みの
お母さん、お父さんに
オススメの事できました!!

やる気の本。 1,000円以上
品山 明と宇比佐雅子共著

学生ライターへの応援メッセージ募集!!

メール: hanamomo-kfc@kahoku-fc.co.jp



☆同時に「絵のちから」鑑賞券プレゼントも受け付けます☆

「ハナモモ通信」はおかきさまで創刊1周年を迎えます!!
尚綱学院大と河北新報普及センターが協力して編集する「ハナモモ通信」の1周年号で、お祝いメッセージを募集します。応募は、はがき FAX、